

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	2単位	選択
担当教員			
小嶋 栄子			

講義概要	介護の現場では円滑な対人関係の構築が重要であり、そのためのツールとして「日本語の読み書き」の能力は必須である。そこで、学生の興味ある話題や課題に関する文書を読みながらその内容をつかんで要約したり、自分の考えを文章にまとめたりするという実践的な活動を通じて、日本語の総合力を高めていく。		
授業計画	1	授業に関するオリエンテーション 授業の進め方の説明と日本語プレースメントテスト① 学習課題 復習：プレースメントテストでできなかった部分の見直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	2	エッセイなどの短文の読み方1 語句の意味やその適切な使い方を学ぶ。ドリル1 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル1でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	3	エッセイなどの短文の読み方2 文章の内容を理解し著者の考えを把握する。ドリル2 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル2でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	4	エッセイなどの短文の読み方3 把握した著者の考えを要約して文章にする（1）。ドリル3 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル3でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	5	エッセイなどの短文の読み方4 把握した著者の考えを要約して文章にする（2）。ドリル4 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル4でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	6	エッセイなどの短文の読み方5 学んだ表現法をもとにエッセイ風の文章を書いてみる。ドリル5 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル5でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	7	説明文などの短文の読み方1 語句の意味やその適切な使い方を学ぶ。ドリル6 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル6でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	8	説明文などの短文の読み方2 文章の内容を理解し著者の主張を把握する。ドリル7 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル7でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	9	説明文などの短文の読み方3 把握した著者の主張を要約して文章にする（1）。ドリル8 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル8でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	10	説明文などの短文の読み方4 把握した著者の主張を要約して文章にする（2）。ドリル9 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル9でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	11	説明文などの短文の読み方5 学んだ表現法をもとに自分の主張を述べる文章を書いてみる。ドリル10 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル10でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	12	エッセイなどの長文の読み方1 文章の内容を理解し著者の考えを把握する。ドリル11 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル11でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。	
	13	エッセイなどの長文の読み方2 把握した著者の考えを要約して文章にする。ドリル12	

	<p>1 4 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル1 2 でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。 説明文などの長文の読み方1 文章の内容を理解し著者の主張を把握する。ドリル1 3</p> <p>1 5 学習課題 復習：配布プリントの読み直しとドリル1 3 でできなかった問題のやり直し 予習：次回用配布プリントを読んでおく。 説明文などの長文の読み方2 把握した著者の主張を要約して文章にする。日本語プレースメントテスト②</p> <p>学習課題 復習：配布プリントの読み直しとプレースメントテストでできなかった問題のやり直し 予習：試験の準備</p>
授業形態	講義
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①さまざまな文章の中で用いられている語句の適切な意味を理解する。 ②書かれている内容を理解し、著者の考えまたは主張を正しく把握する。 ③読解した内容を要約して、それを自分の言葉で表現（話す・書く）できる。 ④適切な表現法を学び、それを用いて自分の考えや主張を作文できる。 ⑤日本語全般に関する一般常識を身につける。</p> <p>平素の学習意欲を重視し、その学習状況及び毎回行う日本語全般に関するドリルの結果、並びに授業回以後の評価期間に提出するレポートと試験により行う。</p> <p>ドリル20% レポート30% 試験50%</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：使用しない。毎回授業でプリントを配る。 参考書：授業を通して紹介する。</p>
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	毎週火曜日16:30-18:00
備考・メッセージ	